

# The Sky Crawlers



スカイ・クロラ

森 博嗣

——そこは軍事企業による戦争が絶えない世界。主人公は戦闘機のパイロットだ。上司からの命令に従って出撃し、戦闘になれば相手を撃ち落とす。敵を撃つことにためらいはない。仲間が墜ちて悲しむことも、死と隣り合わせの日常におびえることもない。淡々と毎日を繰り返すだけ。そう、ここにいるパイロットは普通の人間と違う。

「貴方たちキルドレは、歳をとらない。永遠に生き続ける」

キルドレは思春期の姿のまま成長が止まる。どうして自分がキルドレなのか、その答えを知ることができないまま、ただ生き続ける。終わりの見えない戦いが続く中で、ときに怒るときに葛藤しながら、それでも空を飛ぶことに永遠の生の意味を見つけようとする。物語は、理不尽な宿命を負った子供たちの姿を切り取りながら、さらなる謎を浮かび上がらせる——

『スカイ・クロラ』シリーズは、我々の日常とは少し違った世界を舞台とした長編ミステリーだ。

全編を通して一人称が徹底されており、政治背景などの説明はばっさりと省かれ、主人公の見たもの聞いたことだけが詳細に描写されている。殊に戦闘の場面では、目まぐるしく旋回する敵機や追撃する自機の一瞬の挙動が克明に記されていて、まるで目の前で空中戦が起こっているかのように錯覚してしまう。日常とはかけ離れた世界が一人称視点から緻密に描かれていることで、物語の中に自分自身が深く入り込んでいるのに、それを現実と信じ切れていないような不思議な「浮遊感」を覚えるはずだ。

詩的な台詞、戦闘機から見える風景、それらすべてに張り巡らされた巧妙なトリック。物語を最後まで読み終えたあなたがたどり着く答えは、いったいどこにあるのだろうか。



## 『スカイ・クロラ』シリーズ

スカイ・クロラ	(2001年)	¥ 590
ナ・バ・テア	(2004年)	¥ 648
ダウン・ツ・ヘヴン	(2005年)	¥ 648
フラッタ・リンツ・ライフ	(2006年)	¥ 648
クレイドゥ・ザ・スカイ	(2007年)	¥ 648
スカイ・イクリップス	(2008年)	¥ 552

価格はすべて税別

作者 | 森博嗣 出版 | 中央公論新社

はみだし  
すてーじ

ちょっと何言ってるかわかんないです  
⇒ مينيڪ ليكيڪ " دورو " يوررب

(法・2 トミー)  
(編) روص رد ، مينيامذ هداقتسا